

事業期間	交付対象事業の名称	関連する総合戦略のKPI (重要業績評価指標)	交付額	主な事業概要	デジタル田園都市国家構 想交付金におけるKPI		基準値	令和元年度 実績値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	到達 目標値 (達成青・未達成赤)	事業の効果寸評	事業効果の判断	当該年度の進捗状況	外部有識者事業の評価	今後の方針	今後の方針の理由				
令和元年度～令和2年度	地域を巻き込み賑わいを作る！若者による創業支援事業	【基本目標2 元気な産業応援プロジェクト】 (2)新産業の創出と経済循環の流れ強化 OKPI ・スタートアップ創業支援事業活用者数 6件 ○関連する各種事業 ・乙字ヶ滝周辺観光整備計画(企画政策課) ・起業創業支援事業(企画政策課・産業振興課) ・キッチンカー創業支援事業(企画政策課) ・チャレンジジョブ創業支援事業(産業振興課)	事業総額 51,594千円 (内訳) 令和元年度 24,776千円 令和2年度 26,818千円	本事業は、元々観光資源の少なかった本村へ外部からの誘客を促進するものであり、交流人口増加により生じる地域への外貨投下を最大限に生かすため、地域の商業事業者のみならず、創業マルシェ支援事業で創業する新たな事業者と連携した仕組みづくりを行う。これにより、観光面としては地元が提供する商品アイテムが増えるメリットと、新規創業者側は売上の増加やPR効果、新規販路の開拓に繋がるメリットが期待されるため、総合的に整備・運営・連携を図りながら、事業を推進する。	指標①	乙字ヶ滝周辺観光者数(累計) (基準値:1,200名)	KPI増減値(単年度上昇値)	800	1,000	1,000	1,000	1,000	4,800	到達目標値を達成できた。R5年度は、乙字ヶ滝公園において村観光物産協会主催のイベント「乙な市」の認知度が高まり、年間3回開催し来場者が約3,000人になった。その他、地域のイベントや一般来場者を含め、多くの方が訪れる場所となった。今後は、乙な駅たまかわのオープンに伴い、更なる利活用が期待できる。	1 地方創生に非常に効果的だった 2 地方創生に相当程度効果があった 3 地方創生に効果があった 4 地方創生に効果がなかった	1 予定どおり実施できた 2 予定どおり実施できなかった	①総合戦略のKPI達成に有効であった ②総合戦略のKPI達成に有効とは言えない	1 適切な評価である 2 概ね適切な評価である 3 やや見直しが必要である 4 見直しが必要である	1 予定通り事業を終了した 2 継続的な事業実施を予定していたが中止した 3 見直しをせず事業継続 4 事業内容の見直しを行う 5 事業の追加等に発展させる				
					指標②	出店店舗整備数(累計) (基準値:0件)	KPI増減値(単年度上昇値)	2	1	1	1	1		6						到達目標値を達成できた。R5年度は新たな出店店舗整備はできなかったが、今後はこれまでの経験をたまかわくらしサポートセンターにおいて、継承することで、新規出店者の整備をサポートしていく。			
					指標③	新規起業・創業事業所数(累計) (基準値:0件)	KPI増減値(単年度上昇値)	4	1	1	0	0		6						到達目標値を達成できた。新たにキッチンカー創業者1名創出され、実績値として7名の方の創業を創出することができた。今後は、継続した事業になるよう連携しながら、村の活性化に繋げていく。			
					指標④	新規出店・創業事業者による利用者消費金額(累計) (基準値:0千円)	KPI増減値(単年度上昇値)	10,000	5,000	9,000	9,000	10,000		43,000						到達目標値を達成できた。キッチンカーにおいては、イベント出店が多く売上も好調である。創業マルシェも3年目となり認知度も高まり売上にも反映されている。今後も、村主催イベント出店や、各種事業連携を図っていく。			
令和3年度～令和6年度	【福島県との連携事業】 地域資源活用による観光交流しごと創出プロジェクト 「たまかわ版スポーツツーリズムによる地域活性化プロジェクト」	【基本目標1 選ばれる村づくりプロジェクト】 (2)交流人口と関係人口の拡大 ○関連するKPI ・観光入込客数(年間宿泊者客数) 7,000人 ・体験型アクティビティ開発数 10件 ・体験型アクティビティ利用客数2,500人 ○関連する各種事業 ・観光PR事業(企画政策課・産業振興課) ・観光地域づくり推進事業(企画政策課・産業振興課) ・地域資源活用観光化事業(企画政策課・産業振興課)	事業総額(見込) 74,567千円 (内訳) 令和3年度 12,958千円 令和4年度 21,445千円 令和5年度 20,164千円 令和6年度 20,000千円	玉川村における新しい体験アクティビティとして、自転車を活用した「サイクルヴィレッジたまかわ事業」を構築。令和5年度からは、本事業の軸となる「アーバンスポーツ施設」の運営を民間事業者へ指定管理者制度を活用し、官民連携した事業を実施する。さらに、村が推進する着地型観光事業として、たまかわ観光交流施設「森の駅yodge」と連動した事業構築を図るなど、利用者には十分な滞在と思い出を持って帰路についてもらうことなど、普段の生活にはない濃質な時間を過ごしてもらうため、各種事業を推進する。	指標①	事業において支援した店舗の来客数	KPI増減値(単年度上昇値)						令和5年度からは、アーバンスポーツ施設が指定管理者制度を活用し、管理運営を民間事業者へ委任した。施設利用料(大人1回500円。R4は実証実験のため無料)を徴収したが、利用者数としては、R4年度比100.3%(利用者数3,016名)となった。この結果から見ても、安定した利用者の確保が図られており、事業の認知及び成長に繋がってきている。その他の事業でも、スキルパークの利用者数が約200名、レンタサイクルも約300名の利用があった。	2 地方創生に相当程度効果があった	1 予定どおり実施できた	①	評価の理由	コロナ化の中でも村の新たな体験アクティビティとして、交流人口の確保に寄与しており、事業効果は高いことが明確なため	2	1			
					指標②	歩いて暮らせるまちづくりのモデル事業を実施した市町村における翌年のまちなかの通行量の割合	KPI増減値(単年度上昇値)															福島県との連携事業のため、村独自の目標指標 (KPI) は設定していない。	
					指標③	リノベーション人材育成事業への参加者が実施したリノベーション物件の割合	KPI増減値(単年度上昇値)																
					指標④	住んでいる地域が住みやすいと思っている人の割合	KPI増減値(単年度上昇値)																
令和3年度～令和5年度	【福島県との連携事業】 ニューラル観光モデル創出からはじまる地域活力向上計画@ふくしま 「ニューラル観光に適應するたまかわ観光地域づくり支援事業」	【基本目標1 選ばれる村づくりプロジェクト】 (1)移住定住の推進 (2)交流人口と関係人口の拡大 OKPI ・定住促進補助事業利用の移住者数 500人 ・観光入込客数(年間宿泊客数) 7,000人 ・旧4区分分校滞在型利用者数 3,000人 ○関連する各種事業 ・お試し住宅整備事業(企画政策課) ・乙字ヶ滝周辺観光整備計画(企画政策課) ・観光地域づくり推進事業(企画政策課・産業振興課) ・起業創業支援事業(企画政策課・産業振興課) ・キッチンカー創業支援事業(企画政策課) ・チャレンジジョブ創業支援事業(産業振興課)	事業総額(見込) 94,166千円 (内訳) 令和3年度 32,751千円 令和4年度 27,975千円 令和5年度 33,440千円	「玉川村」の魅力向上を図り、コロナ禍の中でも地域性を活かした新しいマイクロツーリズムを進めていく。観光の魅力を思う存分満喫してもらえる観光事業を進め、「玉川村のファン」となる関係人口づくりを進めていくことで、移住・定住に繋げていく。 まずは、「玉川村」を知ってもらうことが必要と考え、現在進めている本村の観光事業の体制構築と情報発信の仕組みづくりを整える。運営組織については、玉川村観光物産協会が本村観光振興の軸となり、「玉川村観光振興計画」に沿った新たな事業の展開を進めていく。	指標①	安定的な雇用者数(雇用保険の被保険者数)	KPI増減値(単年度上昇値)						玉川村独自の観光地域づくりを目指し、令和4年3月に策定した「玉川村観光振興計画」を軸に、「玉川村観光地域づくり推進協議会」を設立し、「さるなしソフト」の開発や、観光プラン作成に向けたエーเจント事業等独自事業を実施した。また、村の魅力発信として、観光利用者向けのトライアルステイ事業を実施し、年間15組26名が利用した。「食」でつなぐ観光として、グルメフォトキャンペーンを実施し、120件の投稿があった。さらにプロスポーツチームと連携した「さるなし」の魅力発信では、県内「いわきFC」や県外「湘南ベルマーレ」と連携した事業を実施した。	2 地方創生に相当程度効果があった	1 予定どおり実施できた	①	評価の理由	村が定めた観光振興計画に基づき、諸事業が連動しながら実施されていることが明確なため	2	3			
					指標②	ふるさと福島就職情報センターを活用して県内就職した学生等の数	KPI増減値(単年度上昇値)															福島県との連携事業のため、村独自の目標指標 (KPI) は設定していない。	
					指標③	集落活性化のため、自主的・組織的・継続的に活動する大学生等の数	KPI増減値(単年度上昇値)																
					指標④	医療福祉機器関連産業の工場立地件数	KPI増減値(単年度上昇値)																

[illegible]